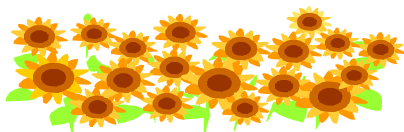


ひまわり通信

いのち輝く子ども



№ 63 平成 19 年 9 月 4 日

新潟市立東青山小学校

児童数 612 人

(231)9611 fax(231)9623

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/>

<http://www.niigata-inet.or.jp/higashi/i/> (携帯用)

E-mail h-aoyama@niigata-inet.or.jp

外部評価委員会

当校では、教育活動その他の学校運営の状況を自ら点検評価するとともに、児童及び保護者の皆様からも学校評価にかかわっていただき、その結果や改善策を保護者の皆様にお知らせしてきました。また、学校評議員の皆様からも助言をいただき、学校運営の見直し改善に努めてきました。

今年度、学校運営の改善を図る取組を更に充実させるために、学校評価システム構築事業（文部科学省）の指定を受けることとしました。そして、学校の教育活動等の状況を外部評価委員会等の皆さんから評価を受ける取組を新たに実施することとし、これまでの学校評議員の皆様に加えて新たに 5 名の外部評価委員を委嘱して 8 月 31 日に第 1 回外部評価委員会を実施したところです。

会議では、平成 19 年度の学校運営基本方針・学校教育ビジョン及び夏休み前までの教育活動にかかわる職員・児童の評価結果について説明したあと、外部評価委員の皆さんから忌憚のない意見をたくさんいただきました。意見の概要を以下に報告いたします。

- 最近の子どもは学力は上がっているが、日本人としての常識(県名が全部言えるなど)を知らない子が多い。また、暗算が弱い、運動するときの視野が狭いなども見られる。
- 教師は、大勢の子どもがいる中で一人一人と接しながらよくやっている。学力検査結果を受け、もっとがんばっているところやよいところを具体的にアピールしてもよい。プラス面に焦点化しながら鍛えていくようにしたらどうか。
- 学校評価の数値化がすばらしい。企業的要素である「見える化」が学校でも取り入れていることに、学校への認識を新たにした。
- ゲーム的な要素を取り入れながら覚えさせたらどうか。知的な遊びなどを通して、どうやって楽しく学ぶか考えなければならないと思う。
- IT 化の流れは止められない中で、現在では怖さの面が強調されすぎていると思う。IT のよい点(新しい価値・創造)や本来の目的を教えるべき時にきている。
- 携帯電話の問題は中学校でも深刻である。いじめは携帯電話から広がっている。よい中学校は他校からターゲットになっている事例がある。
- 悪いサイトを見ることができないようにして契約する指導を、親にしなければならない。親を納得させる、親を教育しなければならない、の話し合いだけで留り、具体的な対策まで進まない事例が多い。

- 子どもの方が情報をたくさんもっているのに、親が子どもを説得できない(納得させられない)。今まで以上に子どもと向き合う必要がある。
- 転入してきた家庭・子どもを受け入れる風土があるようだ。
- 校区外から引っ越してきたものにとって、東青山小学校はとても温かく受け入れてくれる雰囲気がある。地域全体が、仲良く温かい雰囲気が歴史的にあるからではないか。
- 祭りで盛り上がっている地域は、それぞれのもつ職種が生かされていて地域のよさが表れている。
- いじめ・不登校が0とあがっている。どのように実態を把握しているのか聞きたい。
- 学校へ行けない子どもや教室には入れない子どもを、例えばスポーツに誘い込むなどして地域で支える必要がある。危なそうだと思う子どもへは声をかけるようにしている。
- アンケートから、心が育っていない子どもがいることが分かる。意地悪されている子どもを助ける、友だちを励ましてあげるなど心を育てる必要がある。
- いじめで、理由があれば仕方ないと答えている3%の子どもはなかなか減らないと思う。子どもの心は地域と協力しながら変えていく必要があると思う。
- 子どもの命を守ることに気になることがある。緊急の場合、100%保護者に連絡する方法がほしい。緊急時はメールが速い。市全体で考えた方がよい。
- 企業は、携帯所持率100%。地震の時など従業員の安否を完全に確認することを必ずする。
- 父親とキャッチボールをしなくなっている。サッカーでも、ボールの位置を見極められなくてヘディングができない。前転・後転の力も弱くなっていると感じている。
- 登り棒などによる上半身の強化をしてはどうか。
- 以前は、隣の塀に向かってボールを投げる、川で石を投げるといった遊びをした。今では、塀にボールをけったり投げたりすると周囲からうるさいと文句を言われる。体力の向上にも、地域の理解と協力が必要である。
- 外部評価委員として学習参観に招かれたとき、何らかの評価の観点をもらえないか。観点をもって授業などを見せてもらえばありがたい。
- 外部評価委員にも学校の情報をいただきたい。

これらのご意見をもとに、当校の学校評価検討委員会で再度検討し、今年度の取組の見直し・改善を行うこととしています。

保護者の皆様からは、12月上旬に「学校評価のお願い」として、当校の教育活動について評価していただく予定です。

東青山小学校外部評価委員（順不同）

* 石田 宗雄さん	平島1丁目自治会長
* 風間 一夫さん	民生児童委員協議会長
* 風間 睦子さん	PTAコミュニティ協議会担当
* 小林日出至郎さん	新潟大学准教授
* 山田 美恵さん	楽園キッズ運営主任
小野塚満男さん	東青山フットボールクラブジュニア団長
白石 正実さん	ジャスコ新潟店長
寺西 康祐さん	青山カメラア自治会長
平野 明光さん	PTA会長
松田 優一さん	保護司
(*は学校評議員を兼務)	

